

# ■第16回憲法シンポジウム

## 今こそ憲法を国民の手に！

### ～これ以上座視できない日本の守り～

今日、中国によるわが国の尖閣諸島に対する領海侵犯や防空識別圏の設定は、東アジアの安全に脅威を齎しています。またわが国の歴史伝統を無視した憲法解釈によって、皇位継承や家族を守ることができなくなり、近く予想される大震災についても緊急事態規定が憲法にないなど、もはやこれまでの法体制では対応できなくなっています。特定秘密保護法や日本版NSCの成立に続き、今こそ国会が速やかに憲法改正の発議をして、憲法を国民の手に戻さなければなりません。守りの最前線を経験した佐藤議員に国際環境の変化に対応できない憲法についての国会審議の様子をお話して頂きます。

●日 時 平成26年5月3日(土) 午後2時～4時半(開場1時半)

●場 所 大阪府神社庁会館 5階 TEL 06-6245-5741

大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号

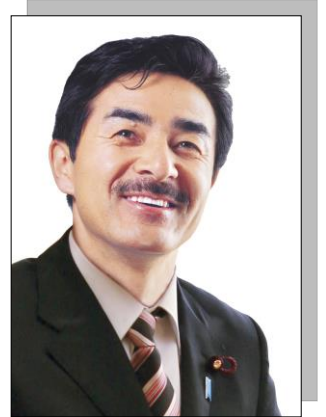
◎地下鉄御堂筋線・中央線・四ツ橋線「本町」駅下車、⑮番出口からすぐ

※駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。

●講 演 (2時20分～3時20分)

講 師 **佐藤 正久** 先生(参議院議員)

【略 歴】昭和35年、福島県生まれ。防衛大学校(27期・応用物理)卒、第4普通科連隊(帯広)、外務省アジア局出向、第5普通科連隊中隊長(青森)、国連PKOゴラン高原派遣輸送隊初代隊長、米陸軍指揮幕僚大学卒(カンザス州)、東北方面総監部防衛部(仙台)、平成16年、イラク先遣隊長、復興業務支援初代隊長、第7普通科連隊長兼ねて福知山駐屯地司令を歴任、19年、参議院議員(全国比例区)初当選、防衛大臣政務官に就任、25年、参議院議員(全国比例区)再選、国境離島の守りなど法案成立に向けて積極的に活動している。現在、自民党安全保障と土地法制に関する特命委員会委員長。



●質疑応答 (3時20分～3時半)

●DVD「誰にでもわかる憲法改正の話」シリーズ上映 (3時40分～4時10分)

「わが国の平和を守るため、9条2項の改正を」、「憲法に天皇の元首規定を」

(企画・解説 百地 章・日本大学教授)

●参加費 1,000円 ※日本会員正会員以上の方は無料となります

●共 催 日本会議大阪 TEL 06-6245-5741 FAX 06-6243-1682

大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 大阪府神社庁内(担当 丸山)

関西民間憲法臨調 TEL 075-642-6997 (FAX兼用 担当 大矢)